

白井市第3次まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

【計画期間】

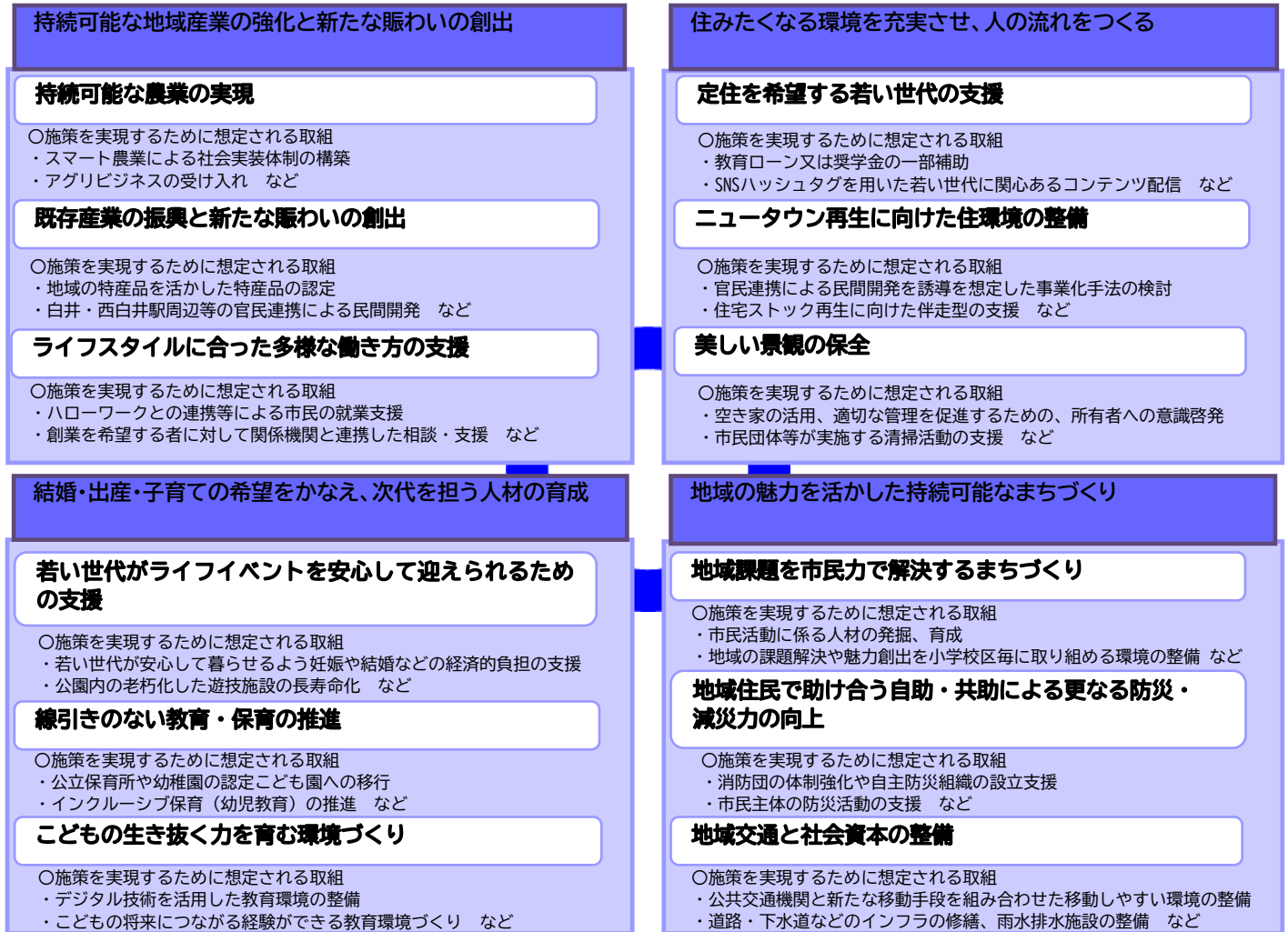
令和8年度～令和12年度(5年間)

【計画の位置付け】

総合戦略は、白井市の人口が令和2(2020)年から減少に転じ、令和17(2035)年には59,647人に見込まれる中で、人口60,000人の維持を目標に、将来にわたって活力あるまちを維持するため、国の総合戦略を勘案しながら、白井市の特性を活かした「まち・ひと・しごと創生」に関する施策を示すものです。

【基本目標】

目指すべき方向と白井市の現状と特性に基づき、総合戦略の基本目標を次のとおり定めます。



【第6次総合計画との関係】

令和8(2026)年度を始期とする第6次総合計画は、白井市の最上位の計画であり、総合戦略は第6次総合計画の下に位置付けられる分野横断的な個別計画です。

人口減少・少子高齢化が本格化する中で、白井市まち・ひと・しごと総合戦略は、第6次総合計画と整合したアクションプランとして、各政策分野の枠にとらわれず、特に重点的に取り組む施策を定め実行するものです。

【国のデジタル田園都市国家構想総合戦略との関係】

